

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七・七二
毎週一回発行

なくそう核兵器 9条改憲NO! ストッフ戦争準備・大増税! 2023 原水爆禁止国民平和行進

原水爆禁止日本協議会 からのよびかけ

わたしたちは、1958年以
来毎年、核兵器の廃絶をめざし、
8月の広島・長崎にむかつて全
国で行進しています。被爆者の
苦しみを二度と繰り返さないた
めに、核兵器はなくすしかあり
ません。一歩でも二歩でも、ご
一緒に歩きましょう。

唯一の安全保障は、核兵器の廃
絶！

世界の穀倉地帯ウクライナで
はいまもロシアによる侵略戦争
が続いています。世界の人々と
声を合わせ、戦争の停止、ロシ
ア軍の撤退を要求しましょう。
核兵器使用の威嚇や核兵器の配
備に抗議し、核兵器の廃絶を要
求しましょう。

2017年7月、国連は、圧
倒的多数の国の賛成で核兵器禁
止条約を採択しました。条約は
2021年1月に発効し、核兵

器は、使用や威嚇はもろろん、
つくることも持つことも、他国
に持ち込むこともすべて違法
となりました。

私たちは、日本政府に核兵器
禁止条約への参加を求める署
名をお願いしています。

被爆国日本から、世界へ！
核兵器を禁止、廃絶させるイニ
シアチブを！

日本政府は唯一の被爆国、戦
争放棄の憲法を持つ国として、
核兵器の廃絶と国連憲章にそ
つた紛争の平和解決を呼びか
けるべきです。(一部抜粋)

平行行進にご参加を

6月2日(金)

午後3時

参加館前(市駅前)で集会
ミニ行進

山之手公園を安全で楽しく使える公園に! 住みよい豊田を創る会が要望

住みよい豊田を創る会の本
多共同代表と根本みはる市議
会議員は、山之手公園周辺地域
の皆さんからの声をもとに、5
月9日、再度、市の公園緑地つ
かう課へ3項目(別枠記載)を
要望し、課長、担当者と懇談し
ました。

主な要旨として、「池との整
備を分けて、せせらぎに水を今
年の夏までに流すこと。」

これに対する回答は「せせらぎ
の水は、池からポンプで循環し
ているため、分けられない。池
の周りの崩れていた岩組みに
ついては、3月末に改修した。
自治区(一部)からは、池を残
して欲しいという要望があつ
た。池にはヘドロが堆積してい
るため、先ずはヘドロの撤去を
検討している。」

また、池と公園についての要
望は、「景観、安全、水質など
多面的に検討し、先進的な噴水
や水遊び場を検討して欲しい。
必要に応じて調査・計画費を取
って、広く利用者や近隣住民の
声を聞いて、みんなが使う楽し
い整備計画案を示し、合意形成
して欲しい。公園は供用開始し
て何年か」

回答は「供用開始して30
年ほど経つ。時代のニーズに
合わせて検討したい。予算も
考え節水型で安全な公園にし
て取組んでいきたい。」

根本議員からは「身近で貴
重な公園で、皆さんから親し
まれている。公園周辺の方か
らのアンケートで、意見・要
望が多く寄せられたので検討
して欲しい。」と要望しまし
た。以下は要望書の内容です。



公園を調査する根本市議 2/12



要望書を手渡す根本市議 5/9

- 1 今年の夏にせせらぎで、子どもたちが水遊びできるように緊急修繕すること。
- 2 広く利用者や近隣住民(半径500m程度)の意見を聞き、池のあり方を含め整備方針を示し、整備計画案の調査委託費を来年度予算で確保すること。
- 3 関連して寄せられた要望・意見
 - ① ベンチ周辺やグラウンド周辺の散歩コースに水が溜まるなど、水はけが悪い。
 - ② 見通しが良いように、剪定をして欲しい。木に名札をつけて欲しい。
 - ③ 駐車場が足りず、野球利用者でいっぱいになる。また、滑り台が夏場は熱くて使えない。対応できないか。

第21回平和リレー講座 6月4日に延期・実施します

5月14日に予定していた「第21回平和リレー講座」は前日から降り続いた雨のため、やむなく延期となりました。

今回訪ねるのは浄水町で、ここにあった伊保原飛行場は、海軍名古屋航空隊の基地として、特攻隊の訓練が行われた場所です。

尊い命が失われた戦争が、豊田市にもあったことを学び、現在の岸田政権が、「戦争する国」への道を強行しようとする今だからこそ、2度と繰り返させない、との思いを共有する機会にしましょう。



昨年11月の平和リレー講座



浄水区民会館横の開墾碑

第21回平和リレー講座

とき：6月4日（日）9時～12時

ところ：浄水区民会館前集合（名鉄浄水駅から徒歩5分）

問い合わせ：平和リレー講座実行委員会

柏木：090 3459 2805

篠田：090 7953 9078

交付予定の政党助成金（試算）	
自民党	159億1000万円
立憲民主	68億3200万円
維新	33億5100万円
公明	28億6900万円
国民	11億7300万円

ことし各政党に交付される予定の政党助成金は、9つの政党からの申請により、総額315億円余で、一番多い自民党に159億円で、立憲民主党に68億円が交付の見込みです。

で、国民1人あたり250円の税金を各党に割り当てる制度です。それぞれの政党の議席数に応じて配分される金額が決まります。

政党助成金 28年で

8854億 9900万円に

岸田首相を含む全ての閣僚が企業・団体献金で政治資金を確保しています。また、自民党の政治資金団体「国民政治協会」は、財界などから企業・団体献金を20年に約26億8200万円を集めています。その上で政党助成金という「公助」を受けているのが実態です。

政党助成金には使途についての定めがありません。19年の参院選広島選挙区をめぐる買収事件で、有罪となった河井案里元参院議員（自民党離党）側に党本部から提供された1億5000万円の選挙資金のうち1億2000万円が政党助成金だったことも分かっています。

03年の衆院選では、自民

- ◆法律相談は弁護士が6月は第2土曜日 午前10時～12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が応対
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは日本共産党西三地区委員会まで 電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで 電話 0565-34-4772



根本みはる
豊田市議員



もとむら伸子
衆議院議員

**無料 法律・生活相談
おこなっています**

党衆議院議員（当時）が政党助成金を原資に買収したとして、公職選挙法違反で有罪判決を受けています。

日本共産党は、憲法が保障する「思想・信条の自由」に違反する制度だとして一貫して受け取りを拒否し、制度の廃止を求めています。